

令和8年度

放射線に関する教職員研修及び出前授業 実施事業のご案内

東日本大震災により被災した児童生徒又は原子力発電所事故により避難している児童生徒へのいじめの防止、そして児童生徒が放射線に関する科学的な知識を身に付け、自ら考え、行動できるようになることを目的として、本事業では、放射線に関する教職員等を対象とした研修及び児童生徒への出前授業をオンラインならびに対面で実施します。

出前授業



教職員研修

**実施期間**

令和9年1月30日(土)まで

会場

学校等にて会場の手配をお願いします。

講師

本事業認定講師（科学技術館職員、大学・研究機関等の専門家、教職員研究者等）

費用

無料

申し込み申し込みフォーム（右QRコード）で申し込みを受け付けます。<https://forms.gle/SW58v98vCdCwqPJH8> 先着順で規定数に達し次第締め切ります。

※フォームからの申し込みができない場合は下記、問い合わせ先までご連絡ください。



後援（申請中）

- ・全国都道府県教育委員会連合会・全国市町村教育委員会連合会・全国連合小学校長会・全日本中学校長会・全国高等学校長協会
- ・全国小学校国語教育研究会・全日本中学校国語教育研究協議会・全国小学校社会科研究協議会・全国中学校社会科教育研究会
- ・全国地理教育研究会・全国小学校理科研究協議会・全国中学校理科教育研究会・日本理化学協会・日本学校体育研究連合会
- ・全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会・全日本中学校技術・家庭科研究会・全国特別活動研究会・全国学校安全教育研究会

問い合わせ先

公益財団法人 日本科学技術振興財団 放射線に関する教職員研修及び出前授業事務局

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2番1号

E-mail : mext-seminar@jsf.or.jp TEL : 03-3212-8504 (代) URL : <http://radi-seminar.jp>

主なカリキュラムのご紹介

出前授業

【お申し込みにあたって】

- ・文部科学省が作成した「放射線副読本」の内容をもとに授業を実施します。
- ・対象校種（学年）、対面/オンラインは目安です。児童生徒の発達段階等を踏まえて選択してください。
- ・1時間の授業では一つのカリキュラムをお選びいただきますが、2時間以上の授業を確保いただいた場合にはカリキュラムを組み合わせることもできます。

A 紙芝居・絵合わせ

紙芝居による説明と
絵のカードを用いた
絵合わせのゲーム

対象学年

小1・2



オンライン

B 測定実験①

簡易放射線測定器を
用いて、校内の自然
放射線の測定実験

対象学年

小3～中・高



対面

C 測定実験②

外部被ばく低減の
ための三原則の
測定実験

対象学年

高



オンライン

D レントゲン模擬実験

紫外線と感光紙を
用いた模擬実験

対象学年

小3～小6



対面

E 情報整理

絵と文字のカードの
組み合わせを考える
グループワーク学習

対象学年

小3～中・高



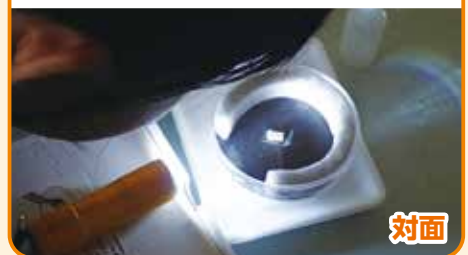
オンライン

F 霧箱実験①（※注意）

シャーレを用いて個人
型霧箱を作成し、放射
線の飛跡の観察実験

対象学年

小3～小6



対面

G 霧箱実験②（※注意）

ガラス皿を用いてグル
ープ型霧箱を作成し、
放射線の飛跡の観察実験

対象学年

中・高



対面

H クルックス管実験

X線発見の歴史から、
放射線の性質及び利用
とリスクを学ぶ学習

対象学年

中・高



オンライン

I 放射線の量と健康との関係

放射線副読本「放射線による
健康への影響」の内容につい
て、モデルを活用した学習

対象学年

中・高



オンライン

（※注意）

- ・F 霧箱実験①
- ・G 霧箱実験② について
霧箱実験ではドライアイスを使用しますが、学校への配送の関係で休日・祝祭日の翌日には実施できません。

J ケーススタディ

副読本「あのひとことで」
を題材としてグループ
ディスカッション学習

対象学年

小5～中・高



オンライン

K 原子力発電所の事故と復興のあゆみ

被災地の教員等から
お話をうかがうオン
ライン講演

対象学年

小5～中・高



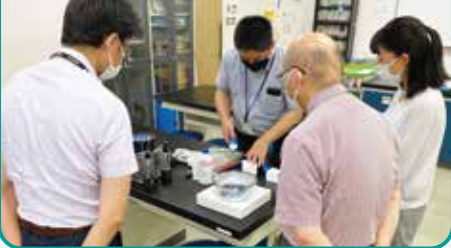
オンライン

出前授業の対象・授業形態

対 象	対 面	オンライン
小1・2		A 紙芝居・絵合わせ
小3～6	B 測定実験① D レントゲン 模擬実験 F 実験① 霧箱	E 情報整理 H クルックス管実験 I 放射線の量と健康との関係 J ケーススタディ K 原子力発電所の事故と復興のあゆみ
中1～3	G 霧箱実験②	
高1～3		C 実験② 測定

※特別支援学校等については、上記内容を基本としてご要望に合わせてご相談に応じます。

教職員研修

○ 放射線副読本の内容解説 	P 実験（霧箱、測定、クルックス管等）紹介 	Q 研修用教材(情報カード等)を活用した演習 
R グループディスカッション（ケーススタディ） 	S 放射線に関する専門知識の習得 	T 被災地体験談 

※教職員研修については、カリキュラムを組み合わせることも可能です。
また、どのカリキュラムもオンライン・対面ともに実施可能です。

対面 / オンラインでのお願い

対 面	オンライン
 ●実験・演習器材の受け取り、会場までの移動、終了後の発送 ●事前打ち合わせ、会場の確保 ●児童生徒のタブレットの準備、授業中のフォロー ●授業の監督、またはTT（ティーム・ティーチング）	 ●実験・演習器材の受け取り、会場までの移動、終了後の発送 ●事前打ち合わせ、オンライン会場の確保 ●実験・演習の準備 ●児童生徒のタブレットの準備、授業中のフォロー